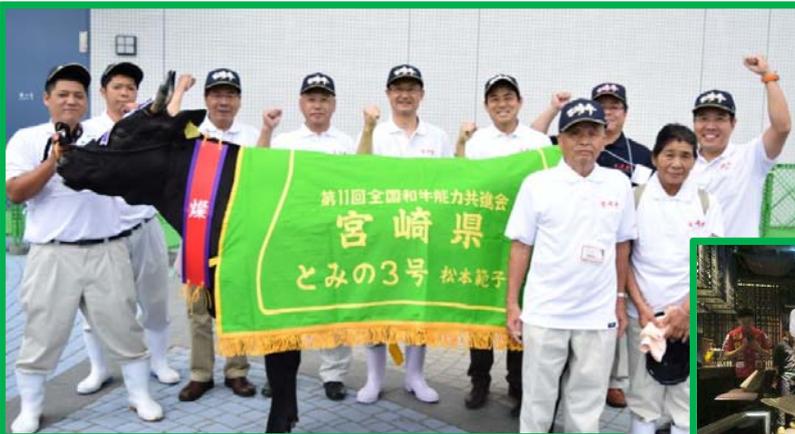


輸送効率化による畜産業の『経営リスクの低減』

都城志布志道路

- 宮崎県の肉用牛の生産は質・量ともに、全国トップクラス！
- 海外への輸出増も見込まれる成長産業！
- 将来を担う若者も着実に育っている！



「全国和牛能力共進会」において、
「内閣総理大臣賞」を3大会連続で受賞！



台湾など海外への輸出も増加！

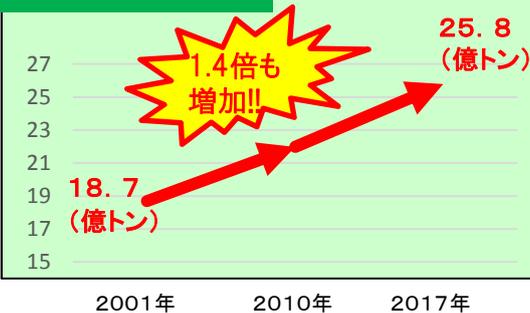


小林秀峰高校生と代表牛「れな」

畜産飼料における課題

○途上国の人口増、所得水準の向上により
世界の穀物消費量は増加の一途

世界の穀物消費量



課題

- ・飼料価格の抑制
- ・総量の確保

○国際バルク戦略港湾

大型船舶の利用等により諸外国との競争を高める。(穀物:全国で5箇所)
九州では、唯一、志布志港が選定。

志布志港

本県で消費される飼料の**約7割**を担う集積基地



九州最大の穀物ターミナルが形成

短時間・大量輸送による輸送コストの低減

全線開通時の短縮効果 約30分!!

都城志布志道路
 供用率45.6% (H29末)

